

第9回若年者ものづくり競技大会「フライス盤」職種 Q & A

Q：プロトラクターが持参工具に含まれていますが、勾配の角度だしの時に、プロトラクターを使用してもよいのでしょうか？使用方法は、1/10の角度に調整したプロトラクターをバイスに噛ませ、ダイヤルゲージを用いてプロトラクターの傾けた面で平行出しし、勾配角度を出すという使い方です。

回答：今回の持参工具から除外致します。上記目的での使用は禁止します。

(前回までは「C部加工用」とか「面取り加工用」と限定していました。)

Q：会場にあるコンプレッサー（掃除用のエア）について
コンプレッサーは、会場にあるのか。また、同時に全員使用できるのか。

回答：会場に設置されています。全員使用できます。

Q：試し削りについて、何ミリまで削り込んでよいのか。例えば課題寸法が40ミリのものに対して、40.1ミリにしてもよいか。

回答：任意の一面だけの制限がありますが、寸法については制限をしていません。

Q：フライス盤のテーブル位置について、試し削り後、試し削り前の状態に戻すとあるが、テーブル位置が一番下に戻すのかそれとも自分が使いやすい位置に用意しておいてもいいのか。

回答：試し削り以前にあった位置です。使いやすい位置ではありません。

Q：正面フライスのサイズについて、規格としてφ125ミリ以下（5インチ）となっているが、当方は現在6インチしかないのですが、これを使用してもよいか。

回答：可能です。使用機械の主軸テーパ（NT No50）に取り付けられるクイックチェンジホルダとともに準備してください。なお、課題の大きさ及び機械の能力等から今後は、指定に沿うようお願い致します。